

2019年度「介護職員等による喀痰吸引等研修〈第3号研修〉基本研修」

実施報告

2019年12月5日

報告者：乙訓福祉会・ライフサポート事業所

研修室 三宅 州人

- 実施日時：2019年11月 9日（土） 9：30～16：30
11月10日（日） 9：00～17：00
- 実施場所：社会福祉法人 乙訓福祉会 「乙訓の里」
長岡京市下海印寺川向井 20-3
- 研修受講者数：35名 （乙訓圏域：19名 乙訓以外 16名）
事業所数： 21事業所（乙訓圏域：10事業所 乙訓以外 11事業所）

- 講師： 9日（土）
尾瀬 順次 氏（NPO法人 てくてく理事長）
「重度障害児・者等の地域生活等」に関する講義
亀井あや子 氏（正看護師）
「喀痰吸引」の講義
10日（日）
亀井あや子 氏（正看護師）
「健康状態の把握・経管栄養」の講義

「シミュレータ演習」

- 谷川 智子 氏（社会福祉法人 向陵会 訪問看護ステーション「きりしま」）
- 長谷川朋子 氏（社会福祉法人 あらぐさ福祉会）
- 上林有香子 氏（医療法人 回生会 訪問看護ステーション第2かいせい）
- 玉川 能子 氏（医療法人 千春会 訪問看護ステーション）
- 若林 環 氏（医療法人社団 片岡診療所）
- 高田 初子 氏（医療法人社団 片岡診療所）

- 実施関係者（敬称略）：
9日（土） 能塚・谷口（喀痰吸引等研修P委員）、三宅（乙訓福祉会）、
10日（日） 堀・尾瀬・中谷・山田・吉田・能塚（喀痰吸引等研修P委員）
三宅（乙訓福祉会）

報告事項

- ◎ 本年度も研修については「乙訓の里」で実施しました。
受講者数は35名で、所属事業所数は21事業所であり、その内の10事業所が乙訓圏域の事業所でした。35名中基本研修のみの受講者が6名でした。
- ◎ 今回より研修教材を変更したことについて、1事業所だけが確認されておらず、教材をお持ちではなかったため、当会の予備をお貸しして受講いただきました。
- ◎ 尾瀬氏による「重度障害児・者等の地域生活等」に関する講義は、独自の資料も織り交ぜて、医療的ケアを福祉職が実践するにあたり身に付けておかなければならない専門性についてお話しいただき、現状の法制度についても解りやすく解説いただきました。
- ◎ 亀井氏による「喀痰吸引」の講義は、看護職としての豊富な経験をもとに、吸引器などの喀痰吸引に使用する器具を使って、シミュレータ演習の予備知識やポイントを解りやすく丁寧に講義していただきました。
- ◎ 亀井氏による「健康状態の把握・経管栄養」の講義は、看護現場での実際の事例を紹介しつつ、医療的ケアのポイントや介護職と医療職との連携について講義していただきました。
- ◎ 「シミュレータ演習」については、谷川氏、上林氏、長谷川氏、若林氏、高田氏、玉川氏の6名の看護師の方々に演習講師をしていただきました。
受講者35名を6グループに分けて、それぞれ1グループを担当していただきました。
喀痰吸引の口腔内・鼻腔内と気管カニューレ内、経管栄養をそれぞれのグループのすべての人が1回は演習出来る様に配慮して下さり、一人ひとり丁寧に指導しながら演習していただきました。受講者の皆さんも、実際の利用者の方を想定して手技の流れやポイントを真剣に取り組まれました。
ただし、今回喀痰吸引の手技の説明及び研修時間が長引き、予定よりも約1時間終了が遅くなりました。
- ◎ 10日（日）の筆記試験では1名が不合格となりましたが、11月12日（火）に乙訓福祉会・ライフサポート事業所会議室において再試験を実施した結果、無事に合格され、受講者35名全員合格されました。